山形県西川町　デジタル田園都市国家構想交付金　実施状況及び効果検証

（単位：円）

【事業名：マイカーを利用した公共交通整備事業】

所管課	タイプ名	事業期間	事業（実施計画書）		実施主体	重要業績評価指標(KPI)				交付対象事業費	交付金充当額	事業開始年月	事業完了年月	効果検証結果 （KPI達成状況に応じた今後の対応等）
			概要	実施内容		項目	単位	目標値	実績値					
町民税務課	デジタル実装 （TYPE1）	令和5年度	人口減少と少子高齢化が顕著になり移々な課題が山積する中で特に高齢者の移動手段に関する課題が問題になりその解決につながる対応がまられている。このような状況下において既に実績のあるノンカルサービスの知見・経験を活かしながら住民との協働による新たな移動手段の提供、運用を図り住民ニーズを充足する個別最適な対応の仕組みを構築する。	【ノンカルサービス】 ・マイカーを活用した助け合いの公共交通を展開する。 ・利用者（移動に困っている人）と住民ドライバー（地域に貢献したい人）をマッチングし住民ドライバーがマイカーで出かけるついでに利用者を乗せて行く。 ・西川町が主体となり地元交通事業者が運行管理を行うほか関連事業者等と協議体を設置する。	西川町	①ノンカルサービスの利用人数	人／月	25	62	11,095,000	11,095,000	令和5年5月	令和6年3月	小規模な自治体にとって、自家用車利用の集会に関しては、住民相互が顔見知りであることが、利用者側・ドライバー側双方に緊張感ない結果となった。その結果から、現在運行するデマンド型乗合タクシー（タクシー業者運行）の充実を図っている。登録者、利用者が順調に伸びており、高齢者を中心に通院、買い物に利用いただいている。ますます進む高齢化、交通弱者の移動手段のツールにしてもらうよう環境改善の検討も同時に進めている。
						②LINEサービス利用人数	人／月	200	14					
						③講習会への参加人数	人／月	100	10					
						④ノンカルサービスの満足度（利用者）	%	2.5	0.0					
						⑤ノンカルサービスの満足度（ドライバー）	%	3.2	未計測					
						⑥講習会参加者理解度	%	3	未計測					